

富田林市次世代育成支援に関するニーズ調査（就学前児童用）（案）

調査へのご協力をお願い

みなさまには日頃より市政にご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

富田林市では、次の世代の社会を担う子どもの育成や、その家族の支援などを目的とした「次世代育成支援行動計画」を策定し、子ども・子育て支援などに関するさまざまな施策を実施してきましたが、この計画が平成 26 年度で終了するため、これを引き継ぐ新たな計画の策定に現在取り組んでいます。

また、平成 27 年度からは、「子ども・子育て支援法」に基づく新たな制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）が始まる予定です。

本調査は、新たな計画の策定にあたって、子ども・子育て支援などに関する施策の必要性やそのニーズを把握するための調査です。

つきましては、ご多忙のことと思いますが、この趣旨をご理解いただき、調査にご協力いただきますようお願いいたします。

平成 25 年 10 月

富田林市長 **多田 利喜**

ご回答にあたってのお願い

1. この調査は、住民基本台帳のなかから、就学前のお子さん 2,750 人を無作為に選ばせていただき、ご協力をお願いするものです。アンケートは、封筒のあて名に記載したお子さんの保護者の方がご記入ください。アンケートは無記名です。
2. 回答は、選択肢に○をつけていただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
3. 選択していただく場合は、お選びいただく数が設問によって異なります。また、選択された項目によっては、その後にある [] 内に具体的な内容をご記入いただく場合があります。
4. 設問によっては回答していただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。
5. 記入が済みましたら、返信用封筒に入れて **■月■日（曜）** までにポストに投函してください。（切手は不要です）

<この調査に関するお問い合わせ>

富田林市役所 子育て福祉部 子育て支援課

☎ 584-8511 富田林市常盤町 1 番 1 号

FAX 0721-24-8976

電話 0721-25-1000（内線 202）

〈富田林市次世代育成支援に関するニーズ調査の実施にあたって〉

富田林市では、次の世代の社会を担う子どもの育成や、その家族の支援などを目的とした「次世代育成支援行動計画」を策定し、子ども・子育て支援などに関するさまざまな施策を実施してきましたが、この計画が平成 26 年度で終了します。そのため、これを引き継ぐ新たな計画の策定に現在取り組んでいます。

また、平成 27 年度からは、子ども・子育て支援法に基づく新たな制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）が始まる予定です。

子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

その実現にむけて、質の高い幼児期の学校教育・保育を総合的に提供し、幼稚園と保育所の良さをあわせもつ認定こども園の普及や、地域のニーズに応じた多様な子育て支援を充実します。また、待機児童の解消と子どもが減少傾向にある地域の保育支援などに取り組みます。

本調査は、新たな計画の策定にあたって、子ども・子育て支援などに関する施策の必要性やその需要を把握するために行う調査です。 ニーズ調査は次のような構成になっています。

1. 家庭の基本情報について (問 1～問 12)

家族の構成や保護者の働いておられる状況など、家庭の基本情報についてお聞きします。

ご家庭の状況により必要なサービスは異なってきますので、サービス提供のための前提となる調査です。

2. 幼稚園や保育所など定期的に 利用したい施設やサービスについて (問 13～問 22)

幼稚園や保育所など、定期的に利用したい施設やサービスについて、どれくらいの利用希望があるのかをお聞きします。また、育児休業の取得状況などについてもあわせてお聞きします。

待機児童解消のための施設整備やサービスの充実などに反映されます。

3. 一時的な預かりや地域子育て 支援サービスについて (問 23～問 28)

一時的な預かりや地域子育て支援拠点など、子育てを支援するサービスについて、どれくらいの利用希望があるのかなどをお聞きします。

ご回答いただいた内容は、子育て支援サービスの充実などに反映されます。



ご協力のほど、よろしく
お願いいたします。

問7 日頃、あて名のお子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的にご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事的时候にはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる
4. 緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる
5. いずれもない

問8 あて名のお子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. いる（ある） （→問8-1へ）
2. いない（ない） （→問9へ）

問8-1 問8で「1. いる（ある）」を選ばれた方におうかがいします。気軽に相談できる人や場所などについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 配偶者
2. ご自身や配偶者の親、親せき、（同居している）家族
3. 友人や知人
4. 近所の人
5. つどいの広場、子育て支援センターや、児童館などの子育て支援施設、NPOなどの子育て支援団体
6. 子どもの健診などを行ってくれる保健センター
7. 幼稚園の先生
8. 保育所の保育士や看護師など
9. 民生委員・児童委員や主任児童委員
10. かかりつけの医師
11. 市役所の子育て支援担当の窓口
12. 携帯電話やインターネットの交流サイト
13. キンダーカウンセラー（子育て相談を行うため私立幼稚園に配置された臨床心理士等）
14. スマイルサポーター（私立保育所における知事認定を受けた地域貢献支援員）
15. その他 []

★問9 あて名のお子さんの「母親」の働いている状況についておうかがいします。自営業や自営業を手伝っている場合も含みます。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。（父子家庭の場合は記入不要です。）

※これ以降の質問で「フルタイム」は1週間に5日程度で1日に8時間程度の就労、「パート・アルバイト」は「フルタイム」以外の就労を言います。

- | |
|--|
| 1. フルタイムで働いている |
| 2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる（育休・介護休業中） |
| 3. パート・アルバイトなどで働いている |
| 4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（育休・介護休業中）
(→「1.」から「4.」を選ばれた方は問9-1へ) |
| 5. 以前は働いていたが、今は働いていない |
| 6. これまで働いたことがない
(→「5.」・「6.」を選ばれた方は問10へ) |

問9-1 問9で「1.」から「4.」を選ばれた方におうかがいします。1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。枠内に具体的な数字を入れてください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

1週あたり [] 日 1日あたり [] 時間

問9-2 問9で「1.」から「4.」を選ばれた方におうかがいします。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（18：00）のように、24時間制でお答えください。

家を出る時間 [:] 帰宅時間 [:]
--



★問 10 あて名のお子さんの「父親」の働いている状況についておうかがいします。自営業や自営業を手伝っている場合も含みます。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。(母子家庭の場合は記入不要です。)

- | |
|---|
| 1. フルタイムで働いている |
| 2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる(育休・介護休業中) |
| 3. パート・アルバイトなどで働いている |
| 4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(育休・介護休業中)
(→「1.」から「4.」を選ばれた方は問 10-1 へ) |
| 5. 以前は働いていたが、今は働いていない |
| 6. これまで働いたことがない
(→「5.」・「6.」を選ばれた方は問 12 へ) |

問 10-1 問 10 で「1.」から「4.」を選ばれた方におうかがいします。1 週間にどのくらいの日数働きますか。また、1 日あたりどのくらいの時間働きますか。枠内に具体的な数字を入れてください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間

問 10-2 問 10 で「1.」から「4.」を選ばれた方におうかがいします。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(18:00)のように、24 時間制でお答えください。

家を出る時間 [:] 帰宅時間 [:]
--

★問 11 問 9 または問 10 で、「3.」または「4.」を選ばれた方におうかがいします。フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|----------------------------------|
| 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイトなどで働き続けることを希望 |
| 4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事などに専念したい |

(2) 父親

- | |
|----------------------------------|
| 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイトなどで働き続けることを希望 |
| 4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事などに専念したい |

★問 12 問 9 または問 10 で「5.」または「6.」を選ばれた方におうかがいします。働きたいという希望はありますか。あてはまる番号に 1つだけ ○をつけ、枠内に具体的な数字を入れてください。

(1) 母親

- | | |
|------------------------------------|-------------------|
| 1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない） | |
| 2. 1年より先、一番下の子どもが、[] 歳になったころに働きたい | |
| 3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい | |
| →希望する働き方 | |
| ア. フルタイム | イ. パートタイム、アルバイトなど |
| →1週当たり [] 日 | 1日当たり [] 時間 |

(2) 父親

- | | |
|------------------------------------|-------------------|
| 1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない） | |
| 2. 1年より先、一番下の子どもが、[] 歳になったころに働きたい | |
| 3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい | |
| →希望する働き方 | |
| ア. フルタイム | イ. パートタイム、アルバイトなど |
| →1週当たり [] 日 | 1日当たり [] 時間 |

**2. お子さんが、平日（月曜日から金曜日）に、定期的に利用している幼稚園や保育所などについてお
うかがいします。**

★問 13 平日（月曜日から金曜日）に、幼稚園や保育所などの子どもを預かる施設やサービスを「定期的
に」利用されていますか。あてはまる番号に 1つだけ ○をつけてください。

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 利用している（→問 13-2へ） | 2. 利用していない（→問 13-1へ） |
|---------------------|----------------------|

問 13-1 問 13 で「2. 利用していない」を選ばれた方におうかがいします。幼稚園や保育所などの
施設やサービスを利用していない理由は何ですか。あてはまる番号 すべて に○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない |
| 2. ご自身や配偶者の親、親せきがみている |
| 3. 近所の人や友人・知人がみている |
| 4. 利用したいが、幼稚園や保育所などに空きがない |
| 5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない |
| 6. 利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない |
| 7. 利用したいが、サービスの質や場所などで納得できる幼稚園や保育所がない |
| 8. 子どもがまだ小さいため [] 歳くらいになったら利用しようと考えている |
| 9. その他 [] |

★問 13-2 問 13 で「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。あて名のお子さんは、現在、どのような施設やサービスを利用していますか。年間を通じて平日（月曜日から金曜日）に定期的に利用されているサービスについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。（4・5・7は、富田林市内に実施施設はありません。）

1. 幼稚園（通常の就園時間だけ利用している）
2. 幼稚園＋幼稚園の預かり保育（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらっている）
3. 認可保育所（市役所に申し込んで入る保育所）
4. 認定こども園（施設の中に幼稚園と保育所がある施設）
5. 家庭的保育（保育士などがその自宅などで子どもを預かるサービス）
6. 事業所内保育施設（会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設）
7. 市役所が認証・認定した保育施設（認可外だが、市役所が定める基準を満たした施設）
8. その他の認可外の保育施設
9. 居宅訪問型保育（ベビーシッターなどが自宅を訪問して子どもをみてくれるサービス）
10. つどいの広場・子育て支援センターなど子育ての仲間が集まる場
11. ファミリー・サポート・センター（センターに登録している近所の人が子どもをみてくれるサービス）
12. その他 []

★問 13-3 問 13 で「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。現在利用している幼稚園や保育所などの施設やサービスについて、もっとも多いパターンとして、1週間の利用日数と1日あたり利用時間をお答えください。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。枠内に具体的な数字を入れてください。（時間は、必ず（9:00～18:00）のように24時間制でお答えください。）

(1) 現在

1週当たり [] 日
1日当たり [] 時間 [:] ～ [:]

(2) 希望

1週当たり [] 日
1日当たり [] 時間 [:] ～ [:]

問 13-4 問 13 で「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。現在、利用されている施設などはどこにありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。「2.」を選択された方は、その市町村名についても枠内に記入してください。

1. 富田林市内
2. 富田林市以外の市町村
3. 富田林市内と他の市町村の両方

問 13-5 問 13 で「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用されている理由について、もっともあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 子どもの教育や発達のため
2. 保護者が働いている
3. 保護者が働く予定である、または、仕事を探している
4. 保護者がご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている
5. 保護者に病気や障がいがある
6. 保護者が学生である
7. その他 [] |
|--|

3. お子さんが病気になったときの対応についておうかがいします。(平日に定期的に幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用している方のみ)

★問 14 平日に定期的に幼稚園や保育所などを利用していると答えた保護者の方(問 13 で「1.」に○をつけた方)に、あて名のお子さんが病気になったときの対応についておうかがいします。この1年間に、お子さんが病気やけがで、幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用できなかったことはありますか。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. あった (→問 14-1 へ) | 2. なかった (→問 15 へ) |
|--------------------|-------------------|

★問 14-1 問 14 で「1. あった」を選ばれた方におうかがいします。この1年間で、お子さんが病気で幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用できなかった場合の対処方法とその日数は何日くらいですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、その日数について枠内に具体的な日数(半日でも1日として)を入れてください。

対処方法	日数(年間)
1. 父親が仕事を休んだ(→問 14-2 へ)	[] 日
2. 母親が仕事を休んだ(→問 14-2 へ)	[] 日
3. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった (同居している場合も含む)	[] 日
4. 働いていない父親か母親が子どもをみた	[] 日
5. 病児保育施設を利用した	[] 日
6. ベビーシッターを利用した	[] 日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	[] 日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	[] 日
9. その他 []	[] 日

※「3.」から「9.」を選ばれた場合は問 15 へ

★問 14-2 問 14-1 で「1.」「2.」を選ばれた方におうかがいします。そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。あてはまる番号に1つだけ○をつけ、希望がある方は枠内に具体的な数字を入れてください。

※利用には、一定の利用料がかかる場合があります。また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

- 1. できれば利用したい [] 日 (→問 14-3 へ)
- 2. 利用したいと思わない (→問 14-4 へ)

問 14-3 問 14-2 で「1. 利用したい」を選ばれた方におうかがいします。利用する場合、下記のいずれのサービスが望ましいと思われませんか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 幼稚園・保育所などに併設した施設で子どもをみてるサービス
- 2. 小児科に併設した施設で子どもをみてるサービス
- 3. ファミリー・サポート・センターに登録している近所の人などがその自宅などで子どもをみてるサービス
- 4. 民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてるサービス
- 5. その他 []

問 14-4 問 14-2 で「2. 利用したいと思わない」を選ばれた方におうかがいします。その理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である
- 2. 病気の子どもは家族がみるべきである
- 3. サービスの質に不安がある
- 4. 施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない
- 5. 利用料がかかる、高い
- 6. 利用料がわからない
- 7. 父母が仕事を休んで対応できるため
- 8. その他 []
- 9. 特に理由はない

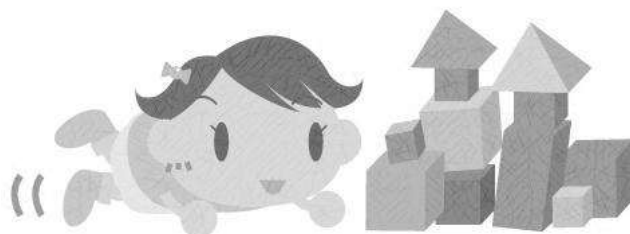


4. 平日（月曜日から金曜日）に、お子さんに定期的に利用させたい、あるいは、保護者が定期的に利用したいと考える施設やサービスについておうかがいします。

★問 15 幼稚園や保育所などの施設やサービスを、現在利用している、利用していないにかかわらず、平日（月曜日から金曜日）にあて名のお子さんに定期的に利用させたい、あるいは保護者が定期的に利用したいと考える施設やサービスについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。（現在、4・5・6・8 は、富田林市内に実施施設はありません。）

※これらの施設やサービスを利用するためには、利用料など一定の負担が必要です。

1. 幼稚園（通常の就園時間だけ利用）
2. 幼稚園＋幼稚園の預かり保育（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらう）
3. 認可保育所（市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育園）
4. 認定こども園（施設の中に幼稚園と保育所がある施設）
5. 小規模な保育施設（主に3歳未満の子どもをおおむね6～19人預かる施設で、市役所が認可したもの）
6. 家庭的保育（保育士などがその自宅などで子どもを預かるサービス）
7. 事業所内保育施設（会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設）
8. 市役所が認証・認定した保育施設（認可外だが、市役所（町役場／村役場）が定める基準を満たした施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターなどが自宅を訪問して子どもをみてるサービス）
11. つどいの広場・子育て支援センターなど子育ての仲間が集まる場
12. ファミリー・サポート・センター
13. 特になし
14. その他 []



5. お子さんについて、幼稚園や保育所などの土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の定期的な利用希望についておうかがいします。

★問 16 あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、幼稚園や保育所などの利用希望がありますか。（仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。）あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。希望がある場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず（9:00～18:00）のように24時間制でお答えください。

※これらの施設やサービスを利用するためには、利用料など一定の負担が必要です。

(1) 土曜日

- | |
|---|
| 1. 利用する必要はない |
| 2. ほぼ毎週利用したい
利用したい時間帯 [:] ~ [:] |
| 3. 月に1～2回は利用したい
利用したい時間帯 [:] ~ [:] |

(2) 日曜日・祝日

- | |
|---|
| 1. 利用する必要はない |
| 2. ほぼ毎週利用したい
利用したい時間帯 [:] ~ [:] |
| 3. 月に1～2回は利用したい
利用したい時間帯 [:] ~ [:] |

★問 17 あて名のお子さんが「幼稚園」を利用されている方におうかがいします。夏休み・冬休みなど長期休暇中に、幼稚園の利用を希望しますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。希望がある場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず（9:00～18:00）のように24時間制でお答えください。

※これらの施設やサービスを利用するためには、利用料など一定の負担が必要です。

- | |
|---|
| 1. 利用する必要はない |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日使いたい
利用したい時間帯 [:] ~ [:] |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい
利用したい時間帯 [:] ~ [:] |



6. 育児休業など、仕事と子育ての両立についておうかがいします。

問 18 あて名のお子さんが生まれたときに、母親、父親は育児休業を取りましたか。それぞれについて、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

父親について、「2.」を選ばれた場合は、育児休業を取得された日数、あるいは、取得予定の日数について枠内に数字を入れてください。

また、「3.」「4.」を選ばれた場合は、その理由を枠内の選択肢の中から選び、その記号（「ア.」から「ソ.」）をすべて記入してください。

(1) 母親

- | | |
|------------------------------------|-----|
| 1. 働いていなかった | |
| 2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている（→問 18-1 へ） | |
| 3. 育児休業を取らずに働いた | |
| → その理由（記号を選択） | [] |
| 4. 育児休業を取らずに離職した | |
| → その理由（記号を選択） | [] |

(2) 父親

- | | |
|-------------------------|------------------|
| 1. 働いていなかった | |
| 2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている | [] 日（→問 18-1 へ） |
| 3. 育児休業を取らずに働いた | |
| → その理由（記号を選択） | [] |
| 4. 育児休業を取らずに離職した | |
| → その理由（記号を選択） | [] |

- | |
|--|
| ア. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった |
| イ. 仕事が忙しかった |
| ウ. 出産後すぐに仕事に復帰したかった |
| エ. 仕事に戻るのが難しそうだった |
| オ. 昇給・昇格などが遅れそうだった |
| カ. 収入減となり、経済的に苦しくなる |
| キ. 保育所などに預けることができた |
| ク. 配偶者が育児休業制度を利用した |
| ケ. 配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった |
| コ. 子育てや家事に専念するため |
| サ. 職場に育児休業の制度がなかった |
| シ. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった |
| ス. 育児休業を取れることを知らなかった |
| セ. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らなかった |
| ソ. その他 |

問 18-1 問 18 の (1)、(2) の両方またはどちらかで「2.」を選ばれた方におうかがいします。育児休業を取った後、職場に復帰しましたか。枠内の選択肢の中からあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|--|
| 1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に仕事をやめた |
|--|

(2) 父親

- | |
|--|
| 1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に仕事をやめた |
|--|

7. 小学校就学後の放課後の過ごし方についておうかがいします。

あて名のお子さんが5歳以上である方のみお答えください。（お子さんが5歳未満の方は問 23 へ）

★問 19 小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの希望する1週間の利用日数について、枠内に具体的な数字を入れてください。

※「3.」を選択された場合には、利用を希望する時間についても枠内に具体的な数字を入れてください。時間は必ず（18:00）のように 24 時間制でお答えください。

場所	利用日数
1. 自宅	週 [] 日くらい
2. ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家	週 [] 日くらい
3. 学童クラブ	週 [] 日くらい
	→ 下校時から [:] まで
4. 児童館	週 [] 日くらい
5. 習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）	週 [] 日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週 [] 日くらい
7. その他 []	週 [] 日くらい

※学童クラブ…保護者が仕事などで昼間に自宅にいない場合などに、指導員のもと、子どもの生活の場を提供するものです。（一定の負担が発生します）

問 22 問 19 または問 20 で「3. 学童クラブ」を選ばれた方におうかがいします。お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。また、利用したい時間帯を、枠内に(9:00～18:00)のように24時間制でお答えください。

- | |
|---|
| 1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい
利用したい時間帯 [:] ～ [:] |
| 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい
利用したい時間帯 [:] ～ [:] |
| 3. 利用する必要はない |

8. お子さんの幼稚園や保育所などの不定期な利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用についておうかがいします。

★問 23 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを預かるサービスを「不定期に」利用しましたか。(幼稚園や保育所などの定期的な利用や子どもが病気のときの保育施設などの利用は除きます。)あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数を枠内に数字で入れてください。

利用したサービス	日数(年間)
1. 一時預かり(私用などの理由で、保育所などで一時的に子どもを保育するサービス)	[] 日
2. 幼稚園の預かり保育(幼稚園に通う子どもを対象に、通常の就園時間を延長して預かるサービスを不定期に利用している場合)	[] 日
3. ファミリー・サポート・センター	[] 日
4. トワイライトステイ(仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの)	[] 日
5. ベビーシッター	[] 日
6. その他 []	[] 日
7. 利用していない	

問 27-1 問 27で「1.」、「2.」を選ばれた地域子育て支援拠点事業を利用している方におうかがいします。地域子育て支援拠点事業を利用するにあたって、どのようなサービスを利用したいですか。利用したいサービスを3つまで○をつけてください。なお、事業の内容によっては、一定の利用料が発生する場合があります。

1. 常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供
2. 子育てに関する相談・援助
3. 地域の子育て関連情報の提供
4. 子育てに関する講習
5. 地域に出向いての交流の場の提供（出張ひろば）
6. 保育所や幼稚園の入所・利用に関する相談
7. さまざまな世代との交流の場の提供
8. 家庭への訪問支援
9. その他 []

問 28 子育て支援サービスの認知度・利用度についておうかがいします。下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものはありますか。また、今後、利用したいと思うものはありますか。サービスごとに、すべて「1. はい」、「2. いいえ」のどちらかに○をつけてください。

① 母親・父親学級、両親学級、育児学級など

知っている	利用したことがある	今後利用したい
1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

② 保健センターの情報・相談サービスなど

知っている	利用したことがある	今後利用したい
1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

③ 家庭教育に関する学級・講座など

知っている	利用したことがある	今後利用したい
1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

④ 保育所や幼稚園の園庭開放など

知っている	利用したことがある	今後利用したい
1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

⑤ 児童館

知っている	利用したことがある	今後利用したい
1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

⑥ 子育ての総合相談窓口

知っている	利用したことがある	今後利用したい
1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

⑦ 自治体が発行する子育て支援情報誌

知っている	利用したことがある	今後利用したい
1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

- ⑧ 養育支援家庭訪問事業（さまざまな原因で子育ての支援が必要な家庭に、子育て経験者による家事や子育ての援助、保健師による訪問指導などを実施する事業）

知っている	利用したことがある	今後利用したい
1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

10. 最後におうかがいします。

問 29 本市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書き下さい。（自由記入）

ア 子育て支援サービスについて	（保育、地域の子育て支援サービス、児童館、学童クラブなど）
イ 母と子の健康支援について	（母子保健、食育、思春期の保健、医療サービスなど）
ウ 子どもの成長に資する環境について	（学校教育、家庭・地域の教育力など）
エ 子育てを支える生活環境の整備について	（道路整備、遊び場、居住環境、施設のバリアフリー化など）
オ 仕事と子育ての両立について	（市民や企業の意識啓発、男女共同参画推進など）
カ 子ども等の安全の確保について	（いじめ防止、児童虐待・非行防止、防犯・防災・事故防止など）
キ 児童や子育て家庭へのきめ細やかな取組の推進について	（ひとり親家庭の支援、障がい児施策など）

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に入れて、ご投函ください。

